

令和6年度全国学力・学習状況調査における

北九州市立 松ヶ江 中学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、3年生を対象として、令和6年4月18日（木）に、「教科（国語、数学）に関する調査」、文部科学省が指定した日（4月10日から4月30日の間）に「生徒質問調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。
本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、数学）

教科に関する調査（国語、数学）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

(2) 生徒質問調査

生徒質問調査

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 教科に関する調査結果の概要

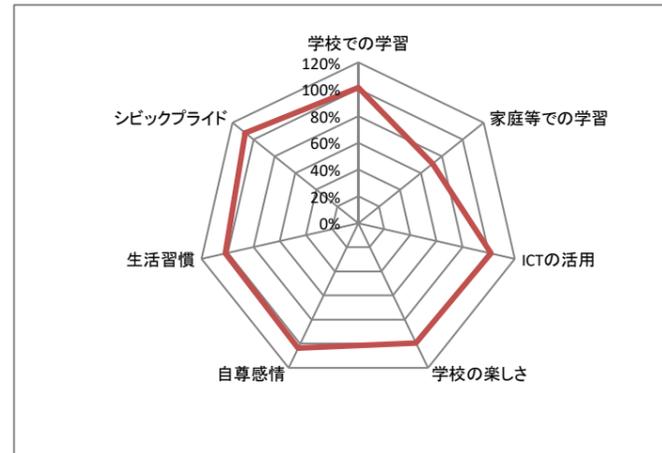
(1) 全国・本市の学力調査（国語、数学）の結果

本年度の結果	国語		数学	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	8.5	57	7.8	49
全国	8.7	58	8.4	53

(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	目的に応じた内容になっていない解答が見られる。具体的には、目的に応じて必要な情報に着目して要約することに課題がある。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	本文中の情報と情報との関係を説明したものとして適切なものを選択する問題	
	努力が必要な問題	物語の下書きについて文の中の語句の位置を直した意図を説明したものとして適切なものを選択する問題	
数学	全体的な傾向や特徴など	一次関数について、基礎的・基本的な知識・技能は身に付いていると考えられるが、問題解決の過程を数学的な表現を用いて説明することに困難がみられる。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	ストーブの使用時間と灯油の残量の関係を表すグラフとy軸との交点Pのy座標の値が表すものを選ぶ問題	
	努力が必要な問題	nを整数とするとき、連続する二つの偶数を、それぞれnを用いた式で表す問題	

4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問調査結果の概要



質問調査の結果分析	
・「自分には、よいところがあると思いますか。」「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」との問いに対して全国平均を上回る生徒が肯定的な回答をしているため、今後も学級や学校全体の中で、自分の力を発揮する場面を設定するなどし、達成感や自己肯定感を高めることができるようにする。	
・「授業中のPC・タブレットなどのICT機器利用」に関しては全国平均を上回っており活用が進んでいる。今後さらに、教材や学習形態（ペア・グループ学習や話し合い活動等）を工夫し、生徒が主体的・対話的に取り組む授業改善を図る必要がある。	
・平日、土日に家庭で1時間以上勉強をしている生徒が全国平均を下回っている。今後は、家庭学習を行う習慣が身に付けるために宿題や課題の内容や方法を工夫し継続して取り組むことが必要である。	

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

主体的・対話的で深い学びの実現状況について定期的に質問紙調査を行い、ICT機器の効果的な活用を含む手立てを検討しながら授業改善に生かす。また、個に応じた指導や支援、話し合う活動等を充実させ、一人一人が「わかった・できた・学びたい」と実感できる授業づくりを推進する。

② 家庭生活習慣等に関する取組

生活習慣に関わる取組や学力向上に向けた活動を生徒会活動の委員会活動として取り組む。家庭学習習慣や情報モラルを含む家庭でのスマホの適切な使用方法等を通信や掲示等で工夫して保護者・地域に向けて発信し啓発する。松ヶ江中学校区で育成する情報活用能力を明確にし小中で互いに育成する力を意識して取り組む。